利用料金のご案内

入所

◇施設サービス費◇

料金は奈良市の地域加算(6級地)1単位=10.27円を乗じて算出しています。

在宅強化型	個室						多床室(2人・4人部屋)					
	1割負担		2割負担		3割負担		1割負担		2割負担		3割負担	
	日	1月の目安(30日)	日	1月の目安(30日)	日	1月の目安(30日)	日	1月の目安(30日)	日	1月の目安(30日)	日	1月の目安(30日)
要介護1	809円	24,270円	1,618円	48,540円	2,427円	72,810円	894円	26,820円	1,789円	53,670円	2,683円	80,490円
要介護2	886円	26,580円	1,772円	53,160円	2,658円	79,740円	972円	29,160円	1,945円	58,350円	2,917円	87,510円
要介護3	953円	28,590円	1,906円	57,180円	2,859円	85,770円	1,041円	31,230円	2,082円	62,460円	3,124円	93,720円
要介護4	1,011円	30,330円	2,023円	60,690円	3,034円	91,020円	1,100円	33,000円	2,201円	66,030円	3,302円	99,060円
要介護5	1,068円	32,040円	2,136円	64,080円	3,204円	96,120円	1,155円	34,650円	2,310円	69,300円	3,466円	103,980円

※端数処理により若干異なる場合がございますので目安としてお考えください。

介護老人保健施設とは？

【基本方針】施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話をを行うことにより、入所者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにするとともに、その者の居宅における生活への復帰を目指すものでなければならない。

入院治療後に家庭・社会復帰のため病院に入院して治療するほどではないが、家庭では十分なケアのできない要介護者に対して医学的管理の下、看護・介護といったケアや作業療法士・理学療法士等による在宅復帰を前提としたリハビリテーション、栄養管理・食事などの日常サービスまで併せて提供する施設です。

施設サービス費は、在宅復帰率、ベッド回転率、重度者(介護4・5)受入れ割合などの10項目の実績により

月毎《在宅強化型》と《基本型》との間で変動する場合があります。

基本型	個室						多床室(2人・4人部屋)					
	1割負担		2割負担		3割負担		1割負担		2割負担		3割負担	
	日	1月の目安(30日)	日	1月の目安(30日)	日	1月の目安(30日)	日	1月の目安(30日)	日	1月の目安(30日)	日	1月の目安(30日)
要介護1	736円	22,080円	1,472円	44,160円	2,209円	66,270円	814円	24,420円	1,628円	48,840円	2,443円	73,290円
要介護2	783円	23,490円	1,567円	47,010円	2,350円	70,500円	865円	25,950円	1,731円	51,930円	2,597円	77,910円
要介護3	850円	25,500円	1,700円	51,000円	2,551円	76,530円	932円	27,960円	1,865円	55,950円	2,797円	83,910円
要介護4	906円	27,180円	1,813円	54,390円	2,720円	81,600円	986円	29,580円	1,973円	59,190円	2,960円	88,800円
要介護5	957円	28,710円	1,914円	57,420円	2,871円	86,130円	1,039円	31,170円	2,078円	62,340円	3,117円	93,510円

◆居住費・食費◆

(非課税)

利用者負担段階		居住費				食費		備考
		個室		多床室		(1日)	(30日)	
		(1日)	(30日)	(1日)	(30日)			
第1段階	令和6年7月まで 令和6年8月から	490円	14,700円	0円	0円	300円	9,000円	居住費・食費については、負担限度額認定証に記載されている額が1日にお支払いいただく上限です。 ※食費は1食でも摂った場合に算定します
第2段階	令和6年7月まで 令和6年8月から	490円	14,700円	370円	11,100円	390円	11,700円	
第3段階①	令和6年7月まで 令和6年8月から	1,310円	39,300円	370円	11,100円	650円	19,500円	
第3段階②	令和6年7月まで 令和6年8月から	1,310円	39,300円	370円	11,100円	1,360円	40,800円	
第4段階	令和6年7月まで 令和6年8月から	1,668円	50,040円	510円	15,300円	1,917円	57,510円	

■介護保険給付外のサービス費■

(税込み)

項目	(1日)	(30日)	備考	項目	1日・1回	備考	
室料	個室A	6,600円	198,000円	お部屋の広さ・種類に応じて異なります	カット	2,100円	月3回 外部の訪問理美容業者
	個室B	5,500円	165,000円		カット・顔そり	2,700円	
	2人部屋	2,750円	82,500円		洗濯機	200円	外部のクリーニング業者のご案内もしております
			乾燥機	200円			
おやつ代	165円	4,950円	提供を希望された方のみ	リース	タオル	110円	フェイスタオル (30日使用3,300円)
日用品費	275円	8,250円	身の回りの品として日常生活に必要なもの等		入浴セット	440円	入浴時 バスタオルとフェイスタオル
教養娯楽費	275円	8,250円	創作材料・掲示物・行事材料等		ウエアA	407円	トレーナー上下・パジャマ上下・シャツ・パンツ・靴下 (30日使用12,210円)
電気使用料	55円	1,650円	1品につき(個室の方は室料に含まれています)		ウエアB	429円	トレーナー上下・パジャマ上下・シャツ・靴下 (30日使用12,870円)
領収書再発行	50円(1枚)	月毎・サービス毎に1枚			寝間着	198円	病衣ガウン(30日使用5,940円)
診断書	施設申込み等の診断書	5,500円+検査代(10割)		エンゼルケア	12,100円	*上記の他、ご家族様からのご依頼により購入した日常生活品、文書、インフルエンザ予防接種の料金等につきましては、実費を申し受けます。	
	死亡診断書	5,500円(2通目以降3,300円)		寝衣(女性)	3,300円		
	身体障害者診断書・成年後見制度における診断書	5,500円		寝衣(男性)	3,850円		
	各種証明書・診断書	3,300円					

◇加算◇

※端数処理により若干異なる場合がございますので目安としてお考えください。

項目		1割負担	2割負担	3割負担			
		30日の目安	30日の目安	30日の目安			
全員算定	サービス提供体制加算	II	554円/月	1,109円/月	1,663円/月	介護職員の総数のうち介護福祉士の割合が60%以上である	
	夜勤職員配置加算		739円/月	1,478円/月	2,218円/月	夜勤を行う職員の勤務条件が基準を満たしている	
	協力医療機関連携加算(令和7年3月31日まで)	I	102円/月	205円/月	308円/月	協力医療機関との間で、病歴等の情報を共有のための会議を定期的に開催し、急変時等の診察や入院を要する場合、原則として受け入れる体制を確保している	
	協力医療機関連携加算(令和7年4月1日以降)	I	51円/月	102円/月	154円/月		
	高齢者施設等感染対策向上加算	I	10円/月	20円/月	30円/月	第二種協定指定医療機関との間で、感染症発生時等の対応を取り決めるとともに、感染症発生時に連携し対応する。医療機関又は医師会の感染対策研修や訓練に参加している	
		II	5円/月	10円/月	15円/月	医療機関から3年に1回以上施設内で感染が発生した場合の感染制御等に係る実地指導を受けている	
	生産性向上推進体制加算	I	102円/月	205円/月	308円/月	(II)の要件を満たし、業務改善の取り組みによる成果が確認されていること。テクノロジーを複数導入している。	
		II	10円/月	20円/月	30円/月	安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の開催や改善活動を継続的にしている。テクノロジーを1つ以上導入	
	リハビリテーションマネジメント計画書情報加算	II	33円/月	67円/月	101円/月	継続的にリハビリテーションの質を管理していること。実施計画の内容等を厚生労働省に提出し、適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用していること。	
	科学的介護推進体制加算	II	61円/月	123円/月	184円/月	利用者ごとの心身状況に係る基本情報、ADL、栄養、口腔、認知症の症状や疾病服薬情報を厚生労働省に提出していること。適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用していること。	
	褥瘡マネジメント加算	I	3円/月	6円/月	9円/月	褥瘡の発生と関連の強い項目について、定期的な評価を実施し、結果に基づき計画的に管理し情報を厚生労働省に提出していること。適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用していること。	
		II	13円/月	26円/月	40円/月	上記(I)の要件に加え、評価の結果、褥瘡が発生するリスクがあるとされた利用者等について、褥瘡の発生がないこと	
	排せつ支援加算	I	10円/月	20円/月	30円/月	多職種が共同して排せつ支援計画を作成しその計画に基づき支援情報を厚生労働省に提出していること。適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用していること。	
II		15円/月	30円/月	46円/月	施設入所時と比較して排尿・排便状態の改善、又はおむつ使用ありからなしに改善していること、又は尿道カテーテルが除去されたこと		
III		20円/月	41円/月	61円/月	施設入所時と比較して排尿・排便状態の改善、又は尿道カテーテルが除去されたこと、かつおむつ使用ありからなしに改善していること		
在宅復帰・在宅療養支援機能加算		1,571円/月	3,142円/月	4,713円/月	在宅復帰・在宅療養等の基準指標を達成。地域に貢献する活動を行っていること。		
該当する方のみにかかる費用	入所時の加算	初期加算【規定医療機関から入所】	I	1,848円/月	3,697円/月	5,545円/月	(I)急性期医療を担う医療機関の一般病棟への入院後30日以内に退院した場合 (II)それ以外
		初期加算	II	924円/月	1,848円/月	2,772円/月	入所日から起算して30日以内の期間について加算されます
	安全対策体制加算		20円/回	41円/回	61円/回	外部の研修を受けた担当者が配置され、施設内に安全対策部門を設置し、組織的に安全対策を実施する体制が整備されていること。(入所時に1回)	
		入所前後訪問指導加算	I	462円/回	924円/回	1,386円/回	入所前30日以内又は入所後7日以内に在宅訪問し退所を目的とした施設計画の策定及び診療方針の決定を行った場合
	若年性認知症入所者受入加算	II	492円/回	985円/回	1,478円/回	上記(I)の要件に加え、生活機能の具体的な改善目標を定めるとともに、退所後の生活に係る支援計画を策定した場合	
認知症行動・心理症状緊急対応加算		205円/日	410円/日	616円/日	若年性認知症の利用者を受け入れ介護サービスを提供した場合 認知症のおそれがあり在宅生活が困難と医師が判断した方を、緊急に受入れサービスを提供した場合(入所日から7日限)		

◇加算◇

※端数処理により若干異なる場合がございますので目安としてお考えください。

項 目		1割負担	2割負担	3割負担	算 定 内 容	
		30日の目安	30日の目安	30日の目安		
該当する方のみにかかる費用	療養食加算	554円/月	1,109円/月	1,663円/月	疾病治療食を提供した場合(1日3回を限度)	
	口腔衛生管理加算	I	92円/月	184円/月	277円/月	歯科衛生士が口腔ケアを月2回以上行い、口腔ケア・マネジメントに係る計画書を作成し介護職員に対し助言及び指導を行った場合
		II	112円/月	225円/月	338円/月	Iの要件に加え口腔衛生の情報を厚生労働省に提出し、口腔衛生等の管理の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用していること。
	経口移行加算	28円/日	57円/日	86円/日	経管栄養により食事摂取している方に経口摂取を進める為の栄養管理を実施した場合(原則180日以内)	
	経口維持加算	I	410円/月	821円/月	1,232円/月	経口摂取を維持するために、職員が共同して食事の観察・会議等を行い、経口維持計画書を作成し栄養管理を実施した場合(原則180日以内)
		II	102円/月	205円/月	308円/月	協力歯科医療機関を定めていて(I)を算定している場合、食事の観察及び会議等に、医師・歯科医師・歯科衛生士・言語聴覚士が加わった場合
再入所時栄養連携加算	205円/回	410円/回	616円/回	入所者が医療機関に入院し、入所時とは大きく異なる栄養管理が必要となった場合医療機関と連携して再入所後の栄養管理に関する調整を行った場合(1回限り)		
リハビリに関する加算	短期集中リハビリテーション実施加算 I	264円/日	529円/日	794円/日	入所日から3月以内の期間に集中的にリハビリテーションを実施した場合 入所時及び1月に1回以上ADL等の評価を行い必要に応じて計画書の見直ししていること。	
	認知症短期集中リハビリテーション実施加算	I	246円/日	492円/日	739円/日	入所日から3月以内の期間に集中的に認知症のリハビリテーションを実施した場合(週に3日限度) (I)については、退所後生活する居宅等を訪問し、把握した生活環境を踏まえたリハビリテーション計画を作成している場合
II		123円/日	246円/日	369円/日		
体調に関する加算	所定疾患施設療養費	I	245円/日	490円/日	736円/日	施設において、肺炎・尿路感染症・带状疱疹・蜂窩織炎・慢性心不全の増悪等の投薬・検査・注射・処置等を実施した場合(月1回連続7日限度)
		II	492円/日	985円/日	1,478円/日	感染症対策に関する研修を受講・感染症治療に従事した医師による肺炎・尿路感染症・带状疱疹・蜂窩織炎・慢性心不全の増悪等の投薬・検査・注射・処置等を実施した場合(月1回連続10日限度)
	緊急時治療管理	531円/日	1,063円/日	1,595円/日	緊急的な治療管理を実施した場合(1月1回連続3日限度)	
	ターミナルケア加算	1	73円/日	147円/日	221円/日	死亡日以前31日以上45日以下
	ターミナルケア加算	2	164円/日	328円/日	492円/日	死亡日以前4日以上30日以下
	ターミナルケア加算	3	934円/日	1,869円/日	2,803円/日	死亡日前日及び前々日
退所時の加算	退所時情報提供加算【居宅・社会福祉施設等へ退所】	I	513円/回	1,027円/回	1,540円/回	入所期間が1月を超える見込みがある方に対して(入所中1回)退所後の主治医に対して、施設医師が診療情報、心身の状況、生活歴等を文書にして提供した場合
	退所時情報提供加算【医療機関へ退所】	II	256円/回	513円/回	770円/回	
	入退所前連携加算	I	616円/回	1,232円/回	1,848円/回	入所予定前30日以内又は入所後30日以内に連携し退所後の居宅サービス等の方針を定めること。居宅介護支援事業所へ診療状況を添えて情報を提供し退所後の居宅サービスの利用に必要な調整を行った場合(入所期間が1月を超える見込みがある方に対して、入所中1回)
		II	410円/回	821円/回	1,232円/回	居宅介護支援事業所へ診療状況を添えて情報を提供し退所後の居宅サービスの利用に必要な調整を行った場合(入所期間が1月を超える見込みがある方に対して、入所中1回)
	退所時栄養情報連携加算	71円/回	143円/回	215円/回	厚生労働大臣が定める特別食または低栄養状態にある入所者の退所先医療機関に対して栄養管理に関する情報を提供する	
	訪問看護指示加算	308円/回	616円/回	924円/回	退所時に、施設医師より訪問看護ステーションへ指示書を交付した場合	
試行的退所時指導加算	410円/回	821円/回	1,232円/回	入所期間が1月を超える入所者を居宅において試行的に退所させる場合 試行的退所時に入所者・家族に対して退所後の療養上の指導を行った場合(3月間に限り1月1回限度)		
	I I	143円/回	287円/回	431円/回	高齢者の薬物療法に関する研修を受講した医師又は薬剤師が入所前の主治医と連携し、入所中に服用薬剤の総合的な評価を多職種で行い、かかりつけ医に情報提供を行った場合(入所前に6種類以上の内服薬が処方されている方)	

	かかりつけ医連携薬剤調整加算	I口	71円/回	143円/回	215円/回	高齢者の薬物療法に関する研修を受講した医師又は薬剤師が入所前の主治医と連携し、入所中に服用薬剤の総合的な評価を多職種で行い、かかりつけ医に情報提供を行った場合
		II	246円/回	492円/回	739円/回	(I)を算定していること。入所者の服薬情報等を厚生労働省に提出し適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用していること。
		III	102円/回	205円/回	308円/回	(II)を算定していること。6種類以上の薬が処方されており、入所中に内服薬を1種類以上減少した場合
その他の加算	外泊時費用		371円/日	743円/日	1,115円/日	外泊をされた場合(1月に6日限度)
	外泊時在宅サービス利用費用		821円/日	1,643円/日	2,464円/日	居宅における外泊を認め施設が在宅サービスを提供した場合(1月に6日限度)
	新興感染症等施設療養費		246円/回	492円/回	739円/回	厚生労働大臣が定める感染症に感染した場合に協力医療機関を確保し、適切な感染対策を行った上で、介護サービスを行った場合(1月に1回連続する5日を限度)
	自立支援促進加算		308円/月	616円/月	924円/月	入所時に自立支援のために必要な医学的評価を行い、多職種で共同し支援計画の作成、定期的な見直し、ケアを実施していること。医学的評価の結果等を厚生労働省に提出し、適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用していること。
令和6年5月まで	介護職員処遇改善加算(I)				3.90%	この金額は、上記サービスの月間合計金額に%を乗じた金額となります。
	介護職員等特定処遇改善(I)				2.10%	
	介護職員等ベースアップ等支援加算				0.80%	
令和6年6月から	介護職員処遇改善加算(I)				7.50%	